

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.26)No.	4256	(H.25)No.	-
-----------	------	-----------	---

事務事業名	青少年センター音響設備改修事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	文化生涯学習室	高津 祥完	

会計区分	事業コード	509201
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	青少年センター音響設備等改修事業	
項 社会教育費	(小事業名)	
目 青少年センター費	青少年センター音響設備等改修事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	3	市民文化の創造
	施策	1	市民文化
	小施策	2	文化施設の充実
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
青少年センター(アドバンスコープADSホール)において、多様で優れた文化芸術の鑑賞機会を提供でき、また市民の芸術文化活動を支える拠点施設として利用できるよう、適切な改修を行います。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.25年度(事業量・取組実績)	H.26年度(事業量・取組計画)		
主な事業の実績・計画		設備改修設計委託費 500千円		
		H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)
		音響設備改修工事	H27年度完了	

	H.25年度(決算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費		500千円	70,000千円		
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債		500	70,000		
その他()					
一般財源	(0)	0	0	0	0
人工数					
職員		0.05人	0.05人		
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円)	380千円	380千円	0千円	0千円
①+②総事業費	(0千円)	880千円	70,380千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.25年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
青少年センター(アドバンスコープADSホール)は昭和58年に開館以来30年が経過し、竣工時に設置された舞台音響設備の老朽化が顕著となっており、設備の取り換え工事を実施し、良好な施設環境を整え、利用促進を図る必要があります。	平成26年度において、音響設備改修の設計を委託し、平成27年度に改修工事を実施します。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	市民文化発表の場である青少年センターの施設環境を良好に維持することで、市民文化の向上に寄与します。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	文化協会の加入団体を始め、市民の文化団体の発表の場となっています。主催事業の市民文化オンステージに多数の参加団体があり、連携した取り組みを行っています。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
良好な施設環境の整備を進めるとともに、引き続き施設の適正管理に努めます。	